

岩手県 FA キッズエリートプログラム 2018

盛岡スクール 写真館

開催期間：平成 29 年 5 月 6 日～平成 30 年 2 月 17 日 20 回コース

会 場：県営運動公園補助競技場（夏季 12 回）、サンビレッジ紫波（冬季 8 回）

主 旨：キッズプログラムを通じ、サッカーと出会い好きになった子どもたちの発育発達にあった良い環境と適切な指導を行う事を目的とする。

主 催：公益社団法人岩手県サッカー協会

参加者数：78 名（5 月 6 日現在）

各クラス定員 22 名⇒定員満たないクラス 6 月 30 日まで延長受付しております。

クラス 年中クラス 8 名 / 年長クラス 15 名 (活動時間 8:50～9:40)

小学 1 年生クラス 11 名 / 小学 2 年生クラス 11 名 (活動時間 9:50～11:05)

小学 3 年生クラス 27 名 / 小学 4 年生クラス 6 名 (活動時間 11:15～12:35)

指導スタッフ：JFA 公認キッズインストラクター、JFA 公認キッズリーダーほか

平澤薫（盛岡スクール責任者）、鎌澤和之、松尾和久、佐藤洋充、川又健二、稲草寛子
伊藤修、岩手大学サッカー部ほか

開会式の様子



盛岡市サッカー協会 大久保和志キッズ委員長よりあいさつ

活動のようす





【活動スタートするにあたって担当者からのコメント】

2018 年度岩手キッズエリートプログラムも 5 月 6 日からスタートいたしました。この取り組みも 14 年目となりました。このプログラムでは経験に問わず、サッカーをもっとやりたい子どもたちを育成しながら、サッカーをより深く理解し仲間と協力し合うこと、同時に物事に取り組む姿勢も学んでほしいと考えております。このプログラムを通じて「サッカー(運動)がより好きになった」「サッカーでできなかったことが、前よりできるようになった」など少しずつでも子どもたちなりに自分の成長を感じられる体験をたくさんできればと考えております。コーチスタッフも普段から子どもたちみんなが元気に取り組めるように、このプログラムを盛り上げていきたいと考えております。

今年も合言葉として5つの『あ』を心がけて取り組んでいきます。

「あいさつ」・・・自ら進んで挨拶をしよう！

「ありがとう」・・・自分に関わる人に感謝の気持ちを忘れずに

「アイコンタクト」・・・相手の目をみて話を聞く、話す時、サッカーの中でも

「あくしゅ」・・・友だち、また自分自身と関わる人と握手をしよう！

「あきらめない」・・・最後まで自分なりに努力し頑張る！

自ら取り組む姿勢(気持ち)をもって取り組んでいきたいと思います。

キッズエリートプログラム担当 平澤薫

(編集: 蝦名浩明)